

 <p>市長 本坊 輝雄</p>	<p>鹿児島県 Minamisatsuma City <b>南さつま市</b></p>  <p>市章</p> <p><b>住みたい 働きたい 訪れたい 南さつま</b></p>	<p>【データ】H29.3月末現在</p> <p>人口 34,873人 世帯数 17,466世帯 面積 283.59km<sup>2</sup> 市の花 つわぶき 市の木 いぬまき 高齢化率 37.4%(H27) 合計特殊出生率 1.69 (H24) 健康寿命*男 71.1 女 74.5</p> <p>※鹿児島県の値（健康日本21より）</p>
---	---	---

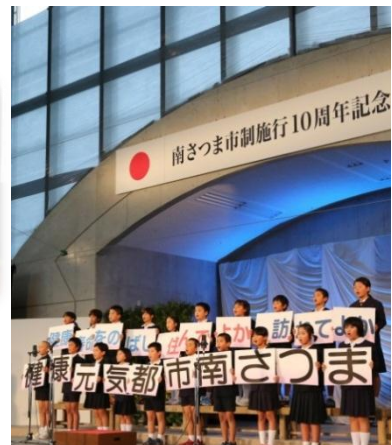
## 市の紹介

- 日本三大砂丘「吹上浜」等の魅力的な景観  
九州の南、薩摩半島南西部、三方を海に囲まれ、温暖多雨な気候。海岸線には多くの景勝地を有する。
- 特色と温暖な気候を生かしたイベントやスポーツ合宿  
大迫力の砂像を展示する「吹上浜砂の祭典」、鑑真大和上の足跡をたどるウォーキングイベント、自転車競技や駅伝大会、サッカー・野球選手の合宿等。
- 高齢者1人を現役世代1.2人で支える人口構造  
高齢化は37.4%と国の推計の30年先を行っている。国保一人当たりの医療費は県内ワースト1位。



## 健康づくりの取組

- 健康を保つ方法を学ぶ「体験型健康医学教室」  
28年度は経済産業省の事業により本市で展開された。
- 「南さつま市健康増進計画(第2次)」策定(H29.3)  
第1次の期間が終了し、34年度までの計画を策定。
- 「南さつま市健康元気都市宣言」(H27.11)  
“住みたい 働きたい 訪れたい 南さつま”を目指し宣言。子育て世代に安心と、働き世代に豊かな暮らしを。
- 「健康元気まちづくり戦略会議・ワーキンググループ」  
鹿児島大学や市民の代表により戦略を協議し、糖尿病重症化予防、脳卒中对策、ラジオ体操普及等を検討。



## 健康で安心して暮らせるまち

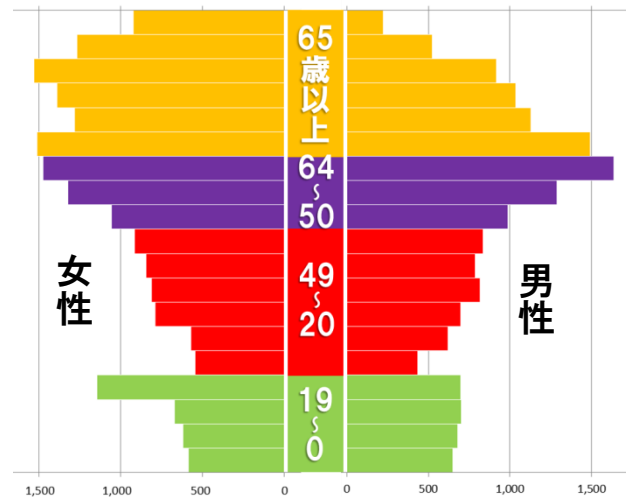
### ●子育て世代・若年層への支援

- ・誕生祝い金
  - 第1・2子： 5万円
  - 第3子～： 10万円
- ・保育園・幼稚園の保育料を5割軽減
- ・中学生までの医療費を助成
- ・結婚世話役と成婚者の支援

### ●健康づくり活動への支援

- ・健康づくり活動にポイント付与  
→地域商品券と交換
- ・65歳以上の温泉・ジム利用を助成

参考：南さつま市の人口構造



## 産業を支えおこすまち

### ●働き世代の豊かな暮らしを支援

- ・健康野菜「長命草」の販路開拓
- ・漁業の後継者・加工グループ支援  
新規就業者1人あたり年150万円
- ・特産のかぼちゃ・らっきょう・きんかん、ちりめん・カンパチ販売促進

### ●インバウンド推進・新産業の開発

- ・「007プロジェクト」による外国人観光客の誘致
- ・伝統を継承する「七蔵」の芋焼酎
- ・「本土最南端のウイスキー蒸留所」
- ・「コンテナ内LED育苗技術実証実験」



## 地域が輝き人が躍動するまち

- 地域が自ら提案する活動や、市民のチャレンジ活動を支援
- くらしに身近な「市民便利帳」発行

## 環境にやさしく災害に強いまち

- 「ごみ分別アプリ」開発、3010運動推進による食品ロスの削減
- 観光拠点施設と隣接する公園を市民の交流の場として一体的に整備

## 知・徳・体を育み人間力を高めるまち

- 小中学生の給食費を無償化
- 高校生版「地方創生」  
高校の魅力を発信する生徒活動支援

## ふるさと納税の活用

- 旬の農畜産物や海産物、伝統の芋焼酎などの個性豊かな返礼品を揃え、寄付額約16億円を達成。
  - ①少子化対策・子どもの育成
  - ②高齢者の安心・安全
  - ③環境・景観保全
  - ④地域活性化・雇用拡大
  - ⑤移住・定住応援
  - ⑥生活環境向上
- に活用

【連絡先】鹿児島県南さつま市役所 市民福祉部 保健課 地域健康係  
TEL 0993-53-2111 FAX 0993-52-2010 [kenko1@city.minamisatsuma.lg.jp](mailto:kenko1@city.minamisatsuma.lg.jp)